

【小学校統合に関するスケジュール】

3月11日 中山桜台小学校閉校

3月18日 中山五月台小学校閉校

4月 中山台小学校開校

※閉校式、開校式はいずれも感染拡大防止の観点から、来賓の参列や一般参加は予定はございません。
※雨天や感染症拡大状況などにより、日程など内容変更する場合がございます。

小学校統合化と中山台地区教育環境適正化検討委員会

中山桜台小学校(以下 桜台小)と中山五月台小学校(以下 五月台小)が新型コロナで1年延期になりましたが、令和4年4月1日中山台小学校として統合されます。この統合を主導してきたのが「中山台地区教育環境適正化検討委員会」(以下「検討委員会」)です。検討委員会は中山台地区の学校園規模の適正化を検討するために宝塚市より中山台コミュニティなど関係団体に対して設置の申し入れがあり平成28年(2016年)10月に設置されました。メンバーは、中山台コミュニティ関係者、自治会長、子ども団体、民生児童委員、学校育友会等保護者代表、学校園長、教育委員会などで構成されます。

桜台小、五月台小の統合化に関しては、検討委員会で学校統合準備会が設置されさらに作業部会として総務部会、教務部会、事務部会、地域・PTA部会、社会体育団体部会、児童育成部会を設置して統合化の準備、作業にあたってきました。ようやく令和4年4月1日に統合の運びとなりました。また統合の後の五月台小の跡地利用問題についても検討してきました。

検討委員会は桜台、五月台両小学校の統合により統合化問題はひと段落して次は
・統合化の検証
・中山台小学校と中山五月台中学校の一貫校化

について検討して行く予定です。
また五月台小の跡地利用は中山台コミュニティ地区のまちづくり計画の一環として中山台コミュニティの「五月台小学校跡地利用問題分科会」にてひきつづき検討して行きます。

中山台小学校たからづか学校応援団 ボランティア募集・申し込みのお知らせ

たからづか学校応援団は無償のボランティアです。「できることを・できるときに・できることから」をテーマに各学校の要請に応じて活動しています。市内小・中・特別支援学校が対象で、例年1,300名程度の方にボランティア登録をいただいています。学校支援地域本部事業は、平成20年度より文部科学省がスタートさせた事業です。

申込み先:宝塚市学校支援地域本部 事業実行委員会事務局
市教育委員会社会教育課内
TEL:0797-77-2029 / FAX:0797-71-1891



宝塚市案内HP ↑

発行日:2022年3月12日
編集:中山台コミュニティ広報活動部
発行日:2021年(令和3年)9月18日
発行責任者:中山台コミュニティ会長 畑中康治
編集責任者:中山台コミュニティ運営委員長 平原雅明

宝塚市中山台コミュニティセンター
住所:〒665-0877宝塚市中山桜台5-15-2
TEL:0797-89-9605
URL: http://www.nakayama-comm.jp/



市長来訪

昨年4月に新市長として就任された山崎晴恵市長が2月12日、当中山台コミュニティに来訪され、午後の運営委員会に出席いただきました。昨今のコロナ禍の影響により各「まちづくり協議会」の行事がほぼ中止になり、市長の市内20のまちづくり協議会への訪問の機会がないままに過ぎておりましたが、この度、各まちづくり協議会の会議等にご参加いただくこととなりました。直近の課題として「まちづくり計画」にもある3項目を報告させていただきました。

- ① 小学校の統廃合の進捗状況
- ② 継続中の地区防災計画の見直し
- ③ 中山台地区の造成後50年経過に際し、行政との協働でスタートさせるインフラ整備

市長にはいずれの項目についても高い関心とご理解をいただきました。最後に市長より、3回目のコロナワクチン接種については、通知書が届いた後、指定日より早くに接種を希望する方はコールセンター等に連絡を取り予約をとるよう切願されました。また、小学校の統廃合後、更にコミュニティスクールを推し進め強く教育面に力を入れたいご意向も大いに感じ取ることができました。市長はご予定の時間がオーバーしてしまったにもかかわらず、最後まで話に耳を傾けてくださいました。



山崎市長

常任評議委員会について

中山台コミュニティの議決機関は、全住民の代表として一定の割合で選出された評議委員で構成された評議委員会。評議委員の代表者(各自治会長)、及び運営委員会委員長と同副委員長で構成しているのが常任評議会です。常設の議決機関で、事業計画及び予算を策定し、事業報告及び決算などを評議決定します。基本、月一回会議、コミュニティ会長、センター長、運営委員長からの報告を受け、審議します。自治会間の情報交換を密にし、地域間の連携、親睦、環境改善などにも努めています。

常任評議会委員長 松下義弘

コミセン管理委員会について

コミセン管理委員会の役割は、宝塚市との委託契約のに基づき、コミュニティセンター等の運営に関する総合的な管理をしていくことにあります。コミセン管理委員会のメンバーとして、コミセン管理委員長・4名のコミセン管理委員(常任評議会委員長・運営委員会委員長・コミュニティセンター長・会計より)で構成されています。具体的には、①コミュニティセンター等の管理運営に関する基本的な計画立案 ②宝塚市との委託契約のに基づきコミュニティセンター等の管理運営を適正に実施 ③コミュニティセンター等の日常運営スタッフの雇用及び勤務内容④コミュニティセンター等の管理運営に関する収支予算及び収支決算を策定実施 ⑤コミュニティセンター等の管理運営に関し必要な事項を処理の5点を協議実行しております。身近な話をすれば、例えばコミセンの事務スタッフ・図書スタッフの欠員による採用などがあります。通常は、数か月に1回程度のコミセン管理委員会の実施を行っております。簡単ではありますが、コミセン管理委員会の紹介をさせていただきました。

コミセン管理委員長 畑中康治